

作成日：2019年1月28日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名：蚊がいなくなるスプレー 255回 無香料 24時間
(販売名：キンチョウQM33)

用途：殺虫剤

(効能) 蚊成虫の駆除

(使用方法) 4. 5～8畳あたり1回の割合で部屋の中央に向かって噴射する。

会社名：大日本除虫菊株式会社

住所：大阪市西区土佐堀1丁目4番11号

担当部門：お客様相談室

電話番号：06-6441-1105

整理番号：1449

2. 危険有害性の要約

物理的・化学的危険性：通常の使用において危険はない。高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、火気の付近及び高温になる場所に置くと破裂・爆発する可能性がある。水回りや湿気の多い場所に置くと容器が錆び、内容液が漏出することがある。

エアゾール原液；引火性液体

健康有害性：飲み込むと有害のおそれ。

環境有害性：製品中に水生生物に対して毒性を示す成分を含む。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

成分：＜エアゾール原液＞

メトフルトリン 13.3w/v% (原液 100mLあたり)、エタノール

＜噴射剤＞

液化石油ガス (LPG)

成分：メトフルトリン (ピレスロイド系殺虫剤)

化学名：2,3,5,6-テトラフルオロ-4-メトキシメチルベンジル (EZ) - (1RS,3RS;1RS,3SR) -2,2-ジメチル-3- (プロパ-1-エニル) シクロプロパンカルボキシラート

化学式： $C_{18}H_{20}F_4O_3$

官報公示整理番号：化審法 (3)-4537、労働安全衛生法 3-(1)-74

CAS No.：240494-70-6

4. 応急措置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し安静保温につとめる。酸素吸入を行う。医師の診療を受ける。

皮膚に付着した場合：水と石けんでよく洗い流す。

目に入った場合：流水で十分に洗い流し、医師の診療を受ける。

飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄したあと、コップ数杯の水を飲ませ希釈し、可能であれば指を喉に差し込んで吐き出させ、直ちに医師の診察を受ける。患者に意識がない場合には口から何も与えてはならないし、吐かせようとしてもいけない。

5. 火災時の措置

消火剤：水、粉末、炭酸ガス、砂、耐アルコール泡

消火方法：エアゾール周辺で火災が起きた場合、エアゾールを安全な場所に移動させる。それが不可能な場合は注水して冷却する。

6. 漏出時の措置

水回りや湿気の多い場所に置くと容器が錆び、内容液が漏出することがある。

風下の人を退避させ、付近の火気に充分注意すると共に、通風等により換気を良く行う。漏出液を乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させる。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

＜してはいけないこと＞

- ・ 噴射前に噴射口の方向を良く確認して、薬剤が顔にかからないようにする。
- ・ 人体用（人体用虫よけ剤）ではないので、人の身体には使用しない。
- ・ 人体に向かって噴射しない。また、噴射気体を直接吸入しない。

＜相談すること＞

- ・ 万一、身体に異常を感じた場合は、直ちに本品がピレスロイド系の殺虫剤であることを医師に告げて、診療を受ける。
- ・ 今までに薬や化粧品等によるアレルギー症状（発疹・発赤、かゆみ、かぶれなど）を起こしたことのある人は、使用前に医師又は薬剤師に相談する。

＜その他の注意事項＞

- ・ 定められた用法・用量を守る。特にワンプッシュするだけで十分な薬量が出るので、何度もプッシュしない。
- ・ 噴射中は噴射する人以外の入室を避ける。
- ・ 噴射中に、薬剤が皮膚や目にかからないように注意する。
- ・ 皮膚、飲食物、食器、おもちゃ、ペット類（観賞魚、小鳥など）、飼料、植物などにかからないようにする。観賞魚などの水槽のある部屋では使用しない。
- ・ 薬剤が皮膚についたときは、石けんと水でよく洗う。目に入ったときは、直ちに水でよく洗い流す。
- ・ 殺虫剤なので、子供には使用させない。
- ・ 閉めきった部屋や狭い部屋で使用する場合は、時々換気を行う。

保管：

- ・ 子供が使用しないように、子供の手の届かないところに保管する。
- ・ 直射日光の当たるところ、夏場の車内、ファンヒーターなどの暖房器具や加熱源の周囲は温度が上がり、破裂する危険があるので置かない。
- ・ 水周りや湿気の多いところに置くと缶が錆びて破裂する危険があるので置かない。

8. 暴露防止及び保護措置

定められた使用方法及び使用上の注意事項に従って使用する。

人体に向かって噴射しない。また噴射気体を直接吸入しない。

9. 物理的及び化学的性質

（エアゾール原液）

物理的状态

形状	： 液体
色	： 無色～微黄色澄明
臭い	： ほとんどにおいはない
引火点	： 14℃
密度	： 0.840

10. 安定性及び反応性

安定性 : 室温において安定

反応性 : なし

11. 有害性情報

急性毒性 (メトフルトリン)

経口 : LD50 >2000mg/Kg (ラット)
経皮 : LD50 >2000mg/Kg (ラット)
吸入 : LC50 1000-2000mg/m³ (ラット)

局所効果 (メトフルトリン)

皮膚刺激性 : なし (ウサギ)
皮膚感作性 : なし (モルモット)
眼刺激性 : なし (ウサギ)

12. 環境影響情報

魚介類に毒性あり。

13. 廃棄上の注意

捨てる時は、火気のない屋外で噴射音が消えるまでガスを抜く。
火の中に入れない。
使い切って捨てる。

14. 輸送上の注意

国連分類 : クラス2.1 (引火性ガス) 国連番号1950 (エアロゾル類)
輸送の特定の安全対策及び条件 : 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。温度の上昇を防止する。また、火気の付近に置かない。

15. 適用法令

薬機法 : 防除用医薬部外品
消防法 : 危険物第4類第一石油類、危険等級II
労働安全衛生法 : 表示対象物質 (エタノール、ブタン)
通知対象物質 (エタノール、ブタン)
危険物船舶運送及び貯蔵規則 : クラス2.1 (引火性ガス)
高圧ガス保安法 : 高圧ガス適用除外

16. その他の情報

改訂の記録

作成日 : 2019年1月28日
改定日 :

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、危険・有害性等に関してはいかなる保証をなすものではありません。定められた用法・用量及び使用上の注意事項に従ってご使用下さい。